

(別紙3)

評価細目（福祉サービス別項目【養護老人ホーム版】）の福祉サービス評価結果

評価分類1 利用者の尊重

1-(1) 利用者の尊重

評価細目	評価結果
1-(1)-① 利用者の主体的な活動を尊重している。	a・b・c
1-(1)-② 利用者の尊重のための取組がある	a・b・c
1-(1)-③ 利用者の「生活の質」の維持・向上を目指し、「利用者本位」の姿勢が貫かれている。	a・b・c
1-(1)-④ 利用者の終末のケアについて配慮している。	a・b・c
評価所見 園の基本方針に基づき、入園者の自立支援、安全快適な生活の質の確保を目指して地元老人クラブへの加入、地域住民や園児、子ども、ボランティアの受け入れ、交流がなされている。入園者のニーズに応じた介護保険サービスの利活用も幅広くなされており、また、入園者の終末期ケアについても本人・家族の意向把握に努められている。今後は、職員の接遇・マナーに関するマニュアル等の整備を図り、なお一層の入園者の尊重のための取り組みが望まれる。	

1-(2) 利用者の権利擁護

評価細目	評価結果
1-(2)-① 虐待防止のための取組が行われている。	a・b・c
1-(2)-② 身体拘束」廃止のための取り組みが行われている。	a・b・c
1-(2)-③ 福祉サービス利用援助事業や成年後見制度の活用を推進している。	a・b・c
1-(2)-④ 介護サービスを利用している利用者へのサポートが適切に行われている。	a・b・c
評価所見 虐待防止に関する規程等についてパンフレット等も用いて周知し、適切に対処されている。身体拘束廃止についても指針を定め、職員に周知し、処遇会議でチェック検討されている。介護保険サービス利用者については介護サービス事業所等の担当ケアマネが開催する担当者会議に職員も参加するなど介護サービス事業所との情報交換、連携が図られている。今後、虐待防止のための職員研修の充実、やむを得ず身体拘束を行う場合の本人・家族の同意を得ていることの記録のなお一層の徹底が望まれる。また、これまで活用事例が見られない福祉サービス援助事業についても運営マニュアル等を整備し、入園者の生活支援がより一層適切に取り組めるようにしておくことが望まれる。	

評価分類2 日常生活支援 2-(9) 家族との連携

2-(1) 睡眠

評価細目	評価結果
2-(1)-① 安眠について配慮している。	a・b・c
評価所見 入園者の居室は全室個室化され、本人の希望や体調に応じた対応がされている。	

2-(2) 食事

評価細目	評価結果
2-(2)-① 食事は利用者の要望や状態に応じて選択できるよう対応している。	a・b・c

2-(2)-② 食事を楽しむことができるような工夫を行なっている。	a・b・c
2-(2)-③ 美味しく楽しい食事のための調査検討がなされている。	a・b・c
<p>評価所見</p> <p>嗜好調査や残滓調査、入園者の要望等を給食委員会等で聞きながら献立に反映され、外出等で食事時間帯に間に合わない方への対応、体調や身体状況に応じた減塩食・刻み食などの個別対応にも配慮されている。また、行事食や季節の変化に応じた季節感のある食事にも配慮されている。なお、入園者一人ひとりの状況を踏まえた留意点や支援の内容の処遇計画書への記載をより一層徹底するとともに、現在 17 時からとされている夕食時間について、家庭生活により近いものにする観点から課題として捉えられており検討が進められることを期待している。</p>	

2-(3) 排泄

評価細目	評価結果
2-(3)-① 排泄介助は快適に行われている。	a・b・c
2-(3)-② トイレは清潔で、利用者が安心して利用できるように配慮されている。	a・b・c
<p>評価所見</p> <p>各居室にトイレが設置され、法人の介護手順書を基に適切に必要な支援がなされており、結果の記録もなされている。</p>	

2-(4) 入浴

評価細目	評価結果
2-(4)-① 入浴は、利用者の状態に応じて柔軟に対応できる仕組みがある。	a・b・c
2-(4)-② 浴室・脱衣場等の環境は適切である。	a・b・c
<p>評価所見</p> <p>浴室・脱衣場等の環境は適切で、プライバシーの保護も含めて入浴介助等のマニュアルを基に適切に行われている。</p>	

2-(5) 整容

評価細目	評価結果
2-(5)-① 利用者の理・美容について、支援が必要な利用者の処遇計画に基づく個別・具体的な実施方法が明示されている。	a・b・c
2-(5)-② 衣服の着替え等について適切に支援している。	a・b・c
<p>評価所見</p> <p>入園者一人ひとりの好みや意向を反映した個別・具体的な理・美容の実施方法が採られている。衣類の着替えや購入支援等も適切に行われている。</p>	

2-(6) 移動

評価細目	評価結果
2-(6)-① 移動（移乗を含む）について、支援が必要な利用者の処遇計画書に基づき個別・具体的な支援方法が明示されている。	a・b・c
<p>評価所見</p> <p>医療機関への通院介助をはじめ、移動についての支援が必要な入園者一人ひとりについて処遇計画書に基づき適切に行われている。</p>	

2-(7) 居室等

評価細目	評価結果
2-(7)-① 居室についてその人の生活習慣を尊重した雰囲気づくりを支援している。	㉠・b・c
<p>評価所見</p> <p>居室は全室個室で、入園者の生活習慣、好みに応じた雰囲気づくりについて支援がなされている。</p>	

2-(8) 健康管理

評価細目	評価結果
2-(8)-① 利用者の健康を維持するための支援をしている。	㉠・b・c
2-(8)-② 服薬管理に配慮している。	㉠・b・c
<p>評価所見</p> <p>健康管理マニュアル等に基づき、定期健康診断や予防接種等が適切に実施され、また、日常的な健康状態の把握管理、服薬管理も適切に実施され、必要な記録がなされている。</p>	

2-(9) リハビリテーション等

評価細目	評価結果
2-(9)-① 機能訓練を計画的に行っている。	a・㉠・c
2-(9)-② 行事やレクリエーション等は、利用者の意思を尊重して実施している。	a・㉠・c
<p>評価所見</p> <p>入所者個々の処遇計画を基に、通所サービスを利用して計画的に実施されている。園の行事やレクリエーション、クラブ活動等は、入園者懇談会やアンケート等を踏まえて計画し、一人ひとりのADLの向上につながるよう配慮されている。</p>	

2-(10) 家族との連携

評価細目	評価結果
2-(10)-① 家族との連携・交流を適切に支援している。	㉠・b・c
<p>評価所見</p> <p>園のホームページや広報紙を発行し、また、年1回の家族懇談会でも報告されている。日常生活における健康状態等は必要に応じて近況報告がなされている。</p>	

2-(11) 外出・外泊

評価細目	評価結果
2-(11)-① 利用者の外出・外泊を適切に支援している。	a・㉠・c
<p>評価所見</p> <p>本人の身体・健康状態に問題ない限り外出・外泊は自由であり、必要に応じ介助や支援・助言を受けることができる。なお、外出・外泊の安全確保をより一層徹底するため、連絡先を明示したカード等の準備・活用等の検討が望まれる。</p>	

2-(12) サービスの提供

評価細目	評価結果
2-(12)-① 利用者一人ひとりに対するサービスの提供が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
<p>評価所見</p> <p>入園者一人ひとりの身体状況等に応じた個別サービスの提供・支援のための処遇計画と介護保険サービス等の福祉サービス計画が相互に整合性を保ちながらサービス提供されるよう配慮されている。</p>	

評価分類3 安全・救急対応

3-(1) 安全・救急対応

評価細目	評価結果
3-(1)-① 感染症対策に配慮している。	Ⓐ・b・c
3-(1)-② 食中毒対策に配慮している。	Ⓐ・b・c
3-(1)-③ 救急対応に配慮している。	Ⓐ・b・c
<p>評価所見</p> <p>感染症対策に関するマニュアルを定め、感染症対策委員会で情報の共有と確認を行うなど適切に対処されている。食中毒防止についても同様に適切に対処されている。入園者に対する日常的な手洗い、うがい等の励行指導や情報提供、健康診断や予防接種、毎月の嘱託医の検診等も適切になされている。入園者の救急対応についても、救急マニュアルが定められ、看護師等職員間や救急医療機関との緊急連絡体制も整備されている。</p>	